



Restec Storage

RS500R

RS500R かんたん取扱説明書

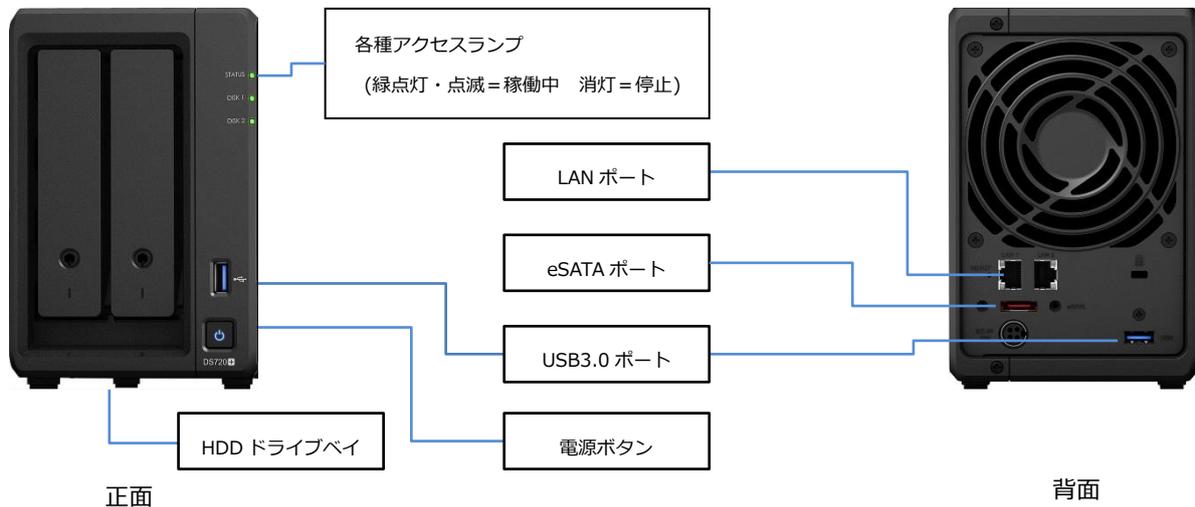
RS500R かんたん取扱説明書

1. 各種初期値

本製品同梱の製品登録票と下記の項目をご確認の上、設定を行ってください。
ご不明な場合は本書最終ページ記載のサポート窓口へお問い合わせください。

項目	初期値	備考
マシン名	RS500R+[弊社指定文字列]	固定値・変更不可
IP アドレス	DHCP(設置時に IP 固定作業あり)	製品登録票の設置情報参照
システム管理者 ID	●●●●●●	製品登録票記載・固定値
システム管理者 PASS	●●●●●●	製品登録票記載・固定値
QuickConnect ID	●●●●●●	製品登録票記載・固定値
DSM アドレス	http://QuickConnect.to/[上記 QuickConnect ID]	管理画面ログイン時・固定値

2. 各部名称



3. 電源の投入方法/LAN接続

- ① 本体背面の電源ケーブルと LAN ケーブルの接続を確認してください。
- ② 本体正面の「電源ボタン」を押すと電源ランプが点灯します。
- ③ しばらくすると「ピー」と起動音が鳴り RS500R が起動します。
- ④ 「各種アクセスランプ」が点灯し起動が完了します。

4. 電源の終了方法

- ① 本体正面「電源ボタン」を長押しします。
- ② 「ピー」と鳴るとシャットダウンが実行され、シャットダウン後電源が切れます。

5. DSM 管理画面へログイン

RS500R は「synology assistant」を使用すると設置先ネットワーク上から検索することが可能です。

ダウンロード URL : <https://www.synology.com/ja-jp/support/download>



- ① 設定用 PC のブラウザ画面のアドレスバーに「DSM アドレス」または「DHCP で取得した IP アドレス」を入力して Enter キーを押下します。

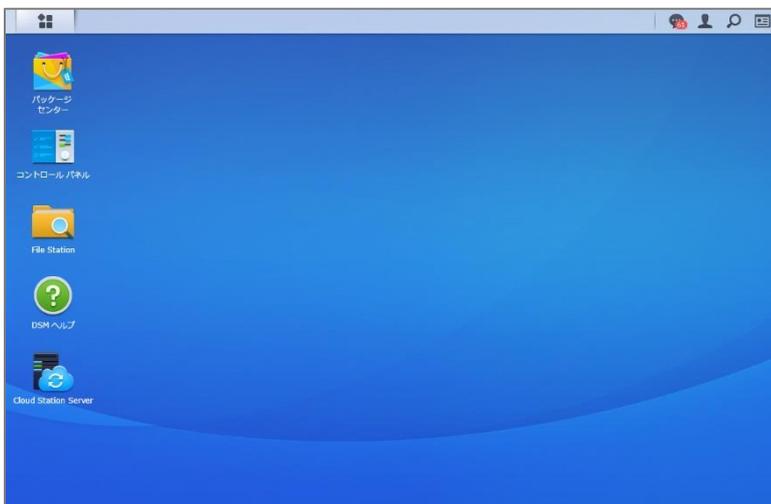


- ② 下記のログイン画面が表示されます。初期状態ではユーザーの作成を行ってないため、システム管理者 ID/PASS でログインします。

※設定作業を行う場合は必ずシステム管理者アカウントを使用してください。



- ③ 下図のような Windows デスクトップ風の画面「DSM 管理画面」が表示されます。この DSM 管理画面から各種設定を行います。



6. 共有フォルダ追加作成/ファイルバックアップ設定

デフォルトで「nas-backup」「pc-backup」「share」フォルダが存在します。追加でフォルダを作成しない場合は本項目をスキップしてください。

■ 共有フォルダの作成

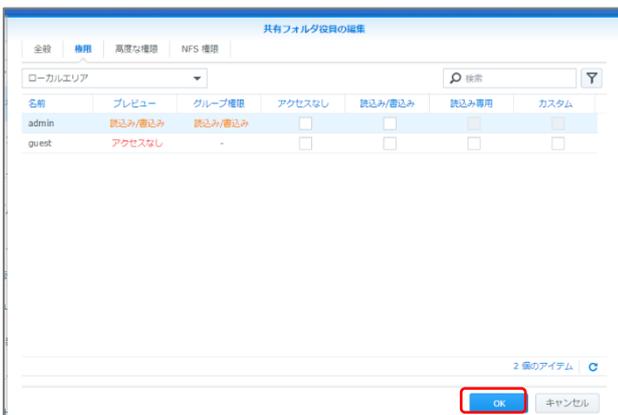
① 「コントロールパネル」→「共有フォルダ」→作成ボタンを押します。



② 任意のフォルダ名をつけて「OK」ボタンを押して適用します。ここでは例として「secret」フォルダを追加作成します。



③ 「共有フォルダ[作成したフォルダ名]の編集」は何もチェック入れずに「OK」で適用します。



このままでは作成したフォルダがバックアップの対象にならないため、次項「ファイルバックアップ設定」にて、作成したフォルダをバックアップ対象に追加します。

■ ファイルバックアップ設定

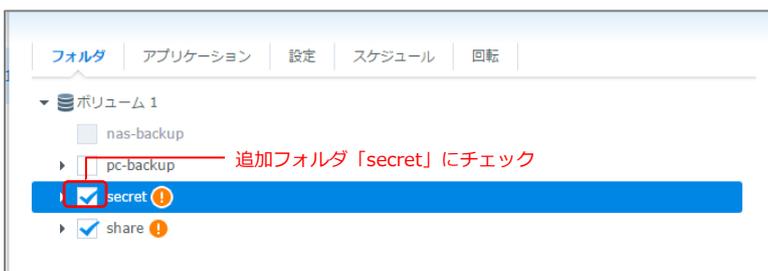
- ① 「Hyper Backup」を開きます。



- ② 「Local Storage 1」を選択している状態で「タスク設定」の「設定」ボタンを押します。



- ③ 「フォルダ」タブで追加したフォルダにチェックを入れて「OK」で適用します。



- ④ 画面が戻ったら「今すぐバックアップ」ボタンでバックアップを開始してください。その後はスケジュールに沿って自動でバックアップが行われます。

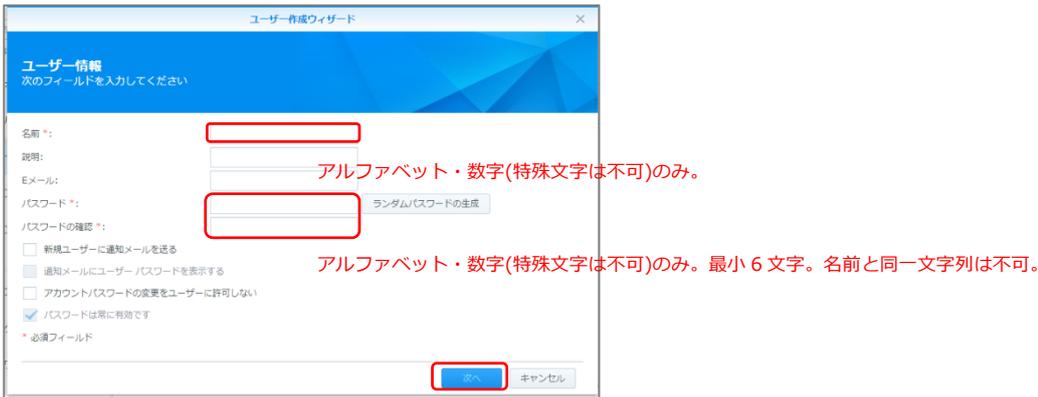


7. ユーザーの作成/アクセス権限設定

① 「コントロールパネル」→「ユーザー」→「作成」ボタンで「ユーザー作成ウィザード」を開きます。



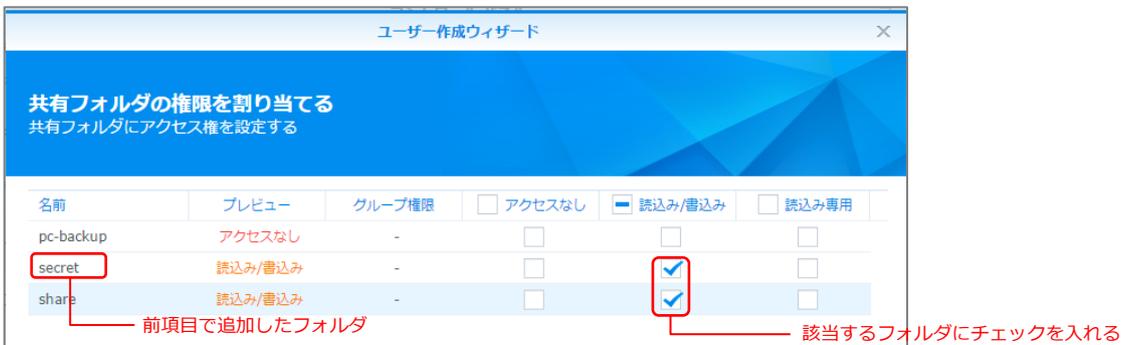
② 「ユーザー作成ウィザード」で任意のユーザー名とパスワードを入力して「次へ」を押します。



③ 「グループの結合」は「users」にチェックが入ります。他のグループにはチェックを入れずに「次へ」を押します。



④ 「共有フォルダの権限を割り当てる」でアクセス権限を与えるフォルダの「読み取り/書き込み」項目にチェックを入れることによってアクセス権限領域が決まります。「次へ」を押します。

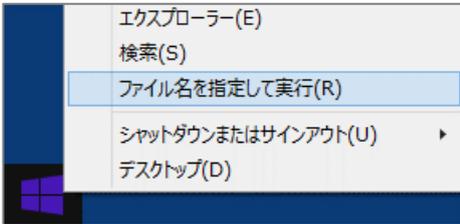


⑤ 「ユーザー割当設定」「アプリケーション権限の割り当て」「ユーザーの速度制限設定」は何もチェックせずそのまま「次へ」を進めてください。最後に「設定の確認」項目で「適用」で反映されます。

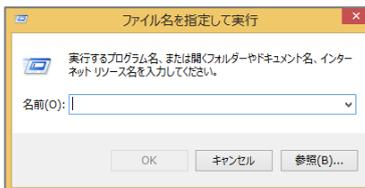
8. 共有フォルダアクセス方法

■ RS500R にアクセス

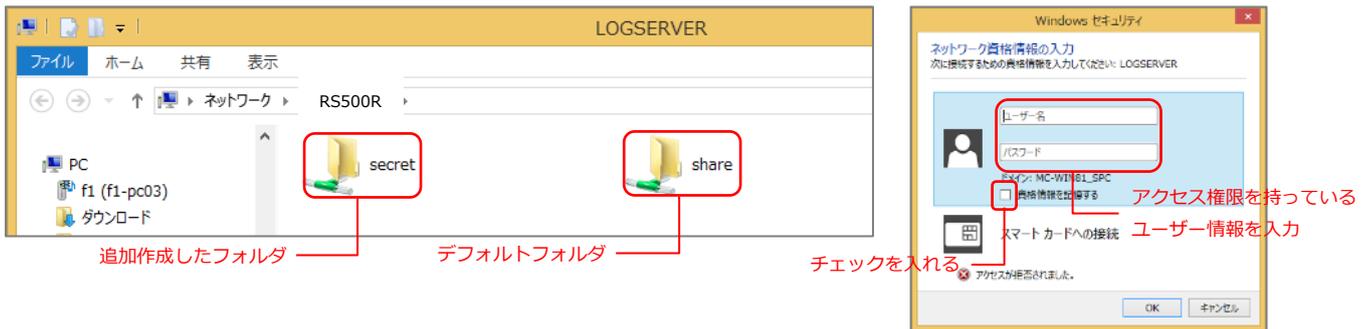
- ① Windowsデスクトップ画面左下「スタート」ボタン右クリック→「ファイルを指定して実行」をクリックします。



- ② 検索窓に「¥¥[IPアドレス]」と入力しEnterキーを押下します。

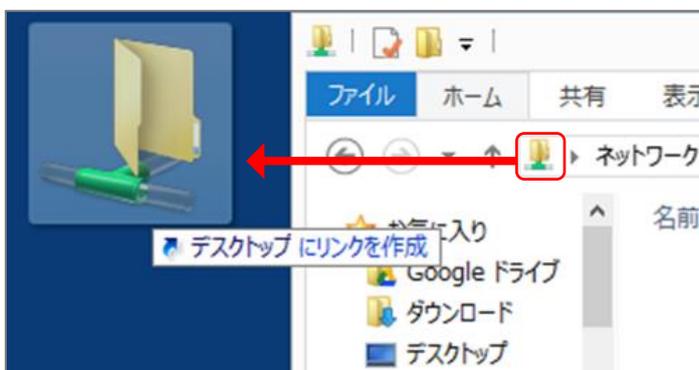


- ③ RS500Rの共有領域一覧が表示されます。ダブルクリックで中身が閲覧・編集できます。アクセス権限設定したフォルダは前項で設定したユーザー情報でログインすることで操作可能になります。



■ ショートカット作成

下図のように対象のフォルダアイコンをドラッグ&ドロップ操作でデスクトップ等に移動してください。



9. クライアントバックアップ設定

**重要：PCのバックアップ対象選択でドライブ丸ごと選択は行わないでください。
エラーの原因となりバックアップが正常に完了できないことがあります。**

■ クライアントPCへアプリケーションインストール

- ① 「tools」フォルダまたは下記URLから「Synology Drive Client」をインストールします。
ダウンロードURL：<https://www.synology.com/ja-jp/support/download>

検索結果：DS720+						
オペレーティングシステム						
デスクトップユーティリティ		パッケージ	ドキュメント	Android アプリ	アドオン	EOL 製品
項目	説明	ダウンロード		メモ		
Synology Assistant	Synology Assistant は、ローカルエリアネットワーク内の Synology サーバーを検索するデスクトップユーティリティです。この機能を使用すると、Synology サーバーを検索して接続したり、Wake on LAN (WOL) をセットアップしたりできます。	Windows (.exe)	MD5	リリース情報		
		Mac (.dmg)	MD5			
		Ubuntu (32 bits .deb)	MD5			
		Ubuntu (64 bits .deb)	MD5			
Synology Drive Client	Synology Drive Client、DSM アドオンパッケージ、Synology Drive Serverは、一元化された Synology NAS と複数のクライアントコンピュータの間で、あなたが所有するファイルや他者と共有されたファイルを同期して共有できるようにします。	Windows (.exe)	MD5	リリース情報		
		Windows (.msi)	MD5			
		Mac (.dmg)	MD5			
		Ubuntu (32 bits .deb)	MD5			

- ② 下図のアイコン「Synology Drive Client」を起動します。



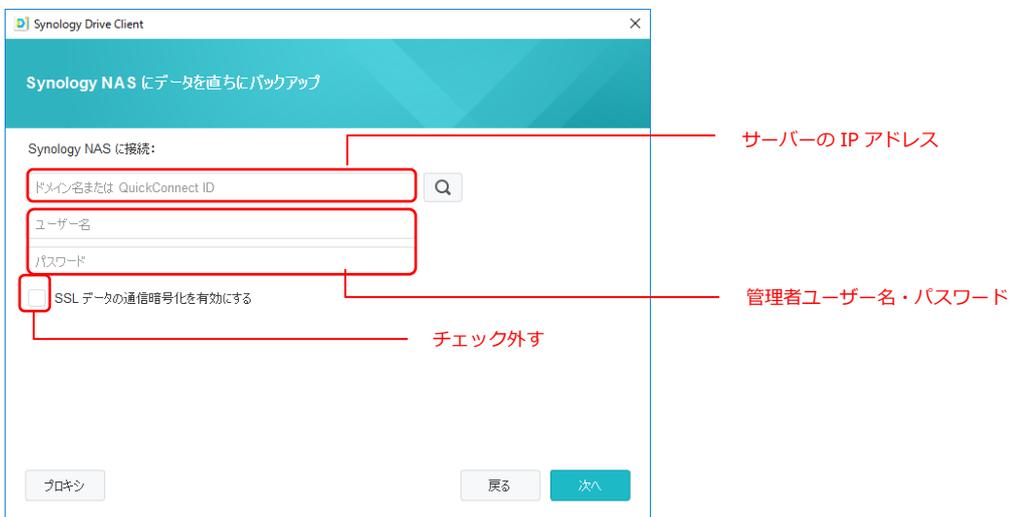
- ③ 「今すぐスタート」ボタンを押します。



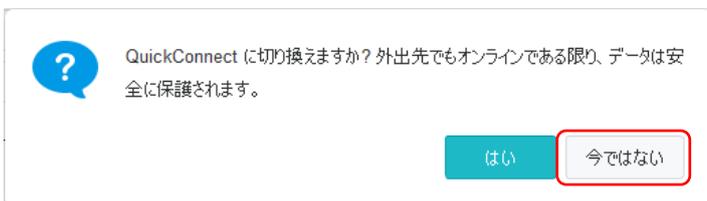
④ 「バックアップタスク」を選択します。



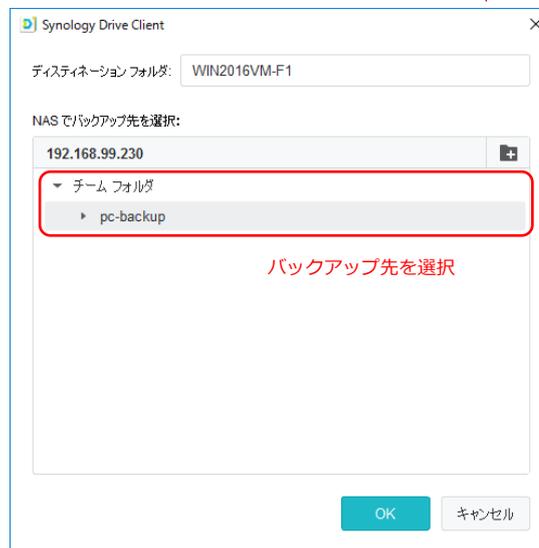
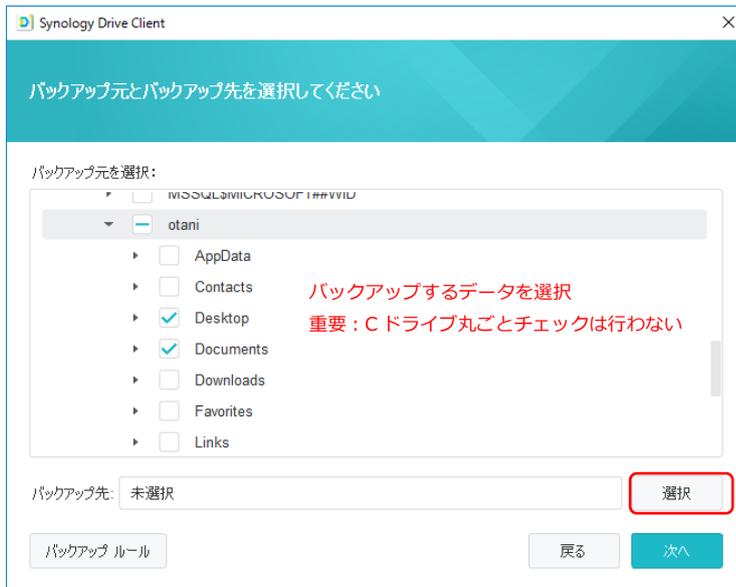
⑤ 各種情報を入力してNASへ接続を行い次へ進みます。



⑥ 「今ではない」を選択します。



⑦ バックアップするデータを選択し、バックアップ先を指定して次へ進みます。



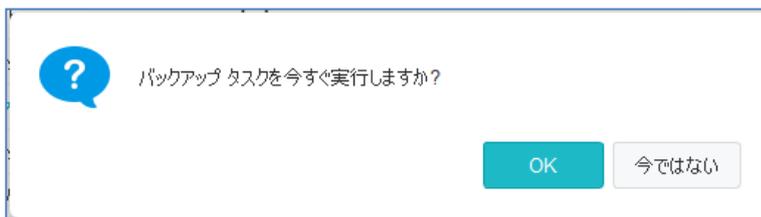
⑧ 「継続的バックアップ」を選択して次へ進みます。



⑨ 設定内容を確認して完了します。



⑩ バックアップテストは任意で行います。
設定したモードに沿ってPCバックアップが自動で実行されます。



10. ネットアクセス

■ PCの場合

- ① 外部からアクセスするPCのブラウザ画面のアドレスバーに「DSMアドレス」を入力しEnterキーを押下します。



- ② DSM管理画面から登録済みユーザー情報を入力してログインします。



- ③ 下記アイコン「File Station」からファイル共有が行えます。



■ スマートフォンの場合

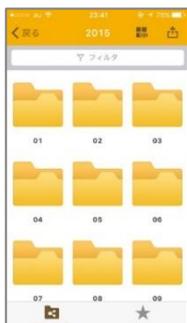
- ① Androidは「Google Play」から、iOSは「App Store」から下記アイコンの「DS file」アプリケーションをダウンロード・インストールします。



- ② 「QuickConnect ID」と「ユーザー名/pass」を入力してログインします。



- ③ アクセスが可能なフォルダー一覧が表示されます。



➤ご利用上の注意

●安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文をよくお読みいただき、内容をよくご理解のうえ正しくご使用ください。

■絵表示の説明

表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

-  **危険**： 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性が、切迫して生じることが想定される場合。
-  **警告**： 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合、軽傷または物的損害※が発生する頻度が高い場合。
-  **注意**： 取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負う可能性は少ないが傷害を負う危険性が想定される場合、ならびに物的損害※のみの発生が想定される場合。

※物的損害とは、家屋家財及び家畜ペットに関わる拡大損害を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し説明しています。

-  マークは、危険、警告を含む「注意」を示しています。
左図の例は、「特定しない一般的な注意、警告、危険の通告」を示しています。
-  マークは、してはいけない「禁止」を示しています。
左図の例は、「分解禁止」を示しています。
-  マークは、必ず実行していただく「強制」や「指示」を示しています。
左図の例は、「差込プラグをコンセントから抜くこと」を示しています。

■輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内仕様の製品です。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。あらかじめご了承ください。

This unit is designed for use in Japan only. Not supported for using in any other countries.

■電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

■ご注意

- (1) 本書及び本製品の内容の一部または全部を無断で複写、複製することを禁じます。
- (2) 本書及び本製品の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書及び本製品は内容について万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがございましたら、ご連絡ください。
- (4) 本製品（ハードウェア、ソフトウェア及び関連文書）を運用した結果については、(3) 項に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本製品の故障、誤動作、不具合あるいは停電時の外部要因によって異常な動作が発生した場合や、その異常動作の発生により、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純正経済損失につきましては、いっさいその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- (6) 設定値を保存中に停電が発生した場合など、設定データが異常になることが有ります。その場合、再度設定をやり直してください。



警告

	<p>●万一異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く</p> <p>煙・変な音・においがするなど、異常状態のまま使用しないでください。火災や感電の原因となります。このような時は、すぐに電源プラグを抜きお買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。</p>
	<p>●AC100V（50または60Hz）以外の電源電圧では使用しない</p> <p>表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。特に110Vを越える電圧では製品を破壊するおそれがあり、火災の原因となりますので、絶対に接続しないでください。</p>
	<p>●極めて高い信頼性や安全性が必要とされる機器に接続しない</p> <p>本機は一般オフィスや家庭用OA機器と接続する用途の製品として設計されています。幹線通信機器や人命にかかわる医療機器及びそれらを制御するコンピュータシステムのような高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりません。</p>
	<p>●異物を入れない</p> <p>本機に金属類や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。万一、異物が入った場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。</p>
	<p>●分解したり改造したりしない</p> <p>内部には電圧の高い部分がありますので、カバーをはずして内部の部品に触ったり、製品を改造したりしないでください。火災や感電、故障の原因となります。</p>
	<p>●製品を落したりして破損した場合は</p> <p>そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。電源プラグをコンセントから抜き、本機に接続されているケーブル類をすべて抜いて、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。</p>
	<p>●電源コードを大切に</p> <p>コードに重いものを載せたり、熱器具に近づけたりしないでください。コードが損傷し火災や感電、故障の原因となります。また、コードを加工したり無理に曲げたり引っ張ったりすることも、火災や感電の原因となるのでおやめください。コードが傷んだ場合、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。</p>
	<p>●たこ足配線をしない</p> <p>本機の電源は、家庭用電源コンセントから直接取ってください。本機のACアウトレットに、電源用テーブルタップなどを接続して使用しないでください。火災や故障の原因となります。</p>
	<p>●ぬれた手で本機や電源プラグにさわらない</p> <p>内部に液体や可燃性の強い気体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。</p>
	<p>●水・薬品等の液体を機の上や近くに置いたり、使用したりしない</p> <p>本機に水などの液体が入った場合、火災、感電、故障などの原因になります。</p>
	<p>●ヘアースプレー等、可燃物を本機の上や近くに置いたり、使用したりしない</p> <p>スイッチの火花などで引火して火災の原因になることがあります。</p>
	<p>●雷が鳴り出したら製品や電源プラグに触れない</p> <p>感電の原因となります。本機には落雷用保護回路がありますが、FG端子を接地して、アースされた状態でないと十分な効果を発揮しませんのでご注意ください。</p>

注意

	<ul style="list-style-type: none">● 本機は日本国内でのみ使用 国外での使用は、電源電圧などの問題により本機が故障することがあります。
	<ul style="list-style-type: none">● 逆さまに設置しない 本機を逆さまに設置しないでください。布などで包んだ状態での使用もおやめください。特に、ビニールやゴム製品が接触している状態での使用はおやめください。火災や故障の原因となることがあります。
	<ul style="list-style-type: none">● 花瓶やコップ、植木鉢、小さな金属物などを本機の上に置かない 内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水などが内部に入ったときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない 電源プラグを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張って抜くと傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグとコンセントの定期点検を 電源プラグとコンセントを長時間つないだままにしていると、ほこりが溜まります。そのままの状態で使用を続けると、火災や感電の原因となることがあります。定期的な電源プラグとコンセントを清掃し、接触不良などを点検してください。
	<ul style="list-style-type: none">● お手入れのときは 本体が汚れた場合、やわらかい布に水または中性洗剤を含ませ、よく絞ってから軽く拭いてください。薬品類（ベンジン・シンナー等）は使わないでください。変質・変色する場合があります。また、AC アウトレットやプラグにほこりがたまった場合、接続機器をはずし、機器を傷つけないよう軽く乾拭きしてください。いずれの場合も、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
	<ul style="list-style-type: none">● 本機を長期間使用しない場合は 本機を長期間使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。接続ケーブルを全てはずし、保管してください。

設置環境に関する注意

	<ul style="list-style-type: none">● 風通しの悪いところに設置しない 製品を密閉された場所に置かないでください。熱がこもり、やけどや火災、故障の原因となることがあります。
	<ul style="list-style-type: none">● 温度が高くなる場所に設置しない 直射日光の当たるところや熱器具の近くなど、高温になる場所に置かないでください。やけどや火災、故障の原因となることがあります。
	<ul style="list-style-type: none">● 湿気やほこりの多いところに設置しない 湿気やほこりの多い場所や調理台、加湿器の近くなど、油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災や感電、故障の原因となることがあります。
	<ul style="list-style-type: none">● 不安定な場所やお子様手の届くところに設置しない ぐらついた台や本機より面積が小さいものの上や傾いた所、また衝撃や振動の加わる所など、不安定な場所やお子様手の届く所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがや故障の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">● ラジオやテレビなどのすぐ近くに設置しない ラジオやテレビなどのすぐ近くに置きますと受信障害を与えることがあります。

製品保証規定

このたびは、RS500Rをお買い上げいただき、誠に有難うございます。

- 1.お買い上げ製品の保証期間は、ご購入日より3カ年でございます。
- 2.保証期間内に、お客様の正常なご使用状態において発生した不具合については無償にて、当該製品の良品交換対応をさせていただきます。
- 3.本保証は、当該製品単体の保証を意味し、製品の故障や不具合により誘発される全ての損害は、保証対象に含みません。記載されたデータが消失・破損した場合には、保証しておりません。データを消失・破損に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 4.本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
- 5.次に示す場合には保証期間内であっても、有償修理とさせていただきます。
 - イ) 修理依頼に際し、同梱の製品保証書の提示が無い場合。
 - ロ) 保証書にご購入年月日の記載が無い場合。
 - ハ) 本取扱説明書に記載の注意事項に反するお取り扱い、或いはご購入後の設置場所移動や、ご使用中に於ける落下、衝撃等に起因する故障又は損傷。
 - ニ) ご使用上の誤り、或いは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - ホ) 火災、地震、風水害、塩害、落雷、その他天変地異、或いは使用電源等外部要因の異常に起因する故障または損傷。

■お問合せ窓口

Restec Storage サポートセンター

電話番号 0120-170-900

メールアドレス support@re-stec.co.jp

受付時間：平日10:00～12:00 13:00～17:00(土日、祝祭日及び年末年始・夏季休業日を除く)